社会資本総合整備計画 事後評価書

	富山県における豊かで安全・安心な賑わいある都市公園づくり 平成23年度~平成27年度(5年間)									
計画の制画 平成23年度~平成27年度(5年間)										
公園施設の長寿命化計画に基づき、安全対策の強化および改築・更新費用の縮減を図り、公園施設の長寿命化と計画的な改築・更新を実施するとともに、災害時の広域避難場所に指定されている都市公園の 機能強化を進め、豊かで安心・安全な賑わいある都市公園づくりを推進する。										
計画の成果目標(定量的指	-			ta Santona lee						
・富山県立都市公園の会 ・広域避難場所である。										
定量的指標の定義及び算定式							定量的 当初現況値	」指標の現況値 中間目標値		備考
							(H24当初)	下间日/示顺 一	(H27末)	
長寿命化計画に基づく安全・安心対策および長寿命化対策着手済み公園数							1公園		9公園	
太閤山ランドの緊急時の駐車可能台数							1,300台	_	1,400台	
全体事業費 (A	合計 +B+C)	1,746 百万円 A	1,700 百万円	B 百万円	C	46 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	2.6%
事後評価(中間評価)										
○事後評価(中間評価)の実施体					+ // * * / ·		l a m la Her			
事後評価(中間評価)の実施体制 事後評価(中間評価)の実施時期 平成29年3月										
富山県土木部都市計画課 公表の方法										
富山県ホームページ										
2.事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現	・県が管理するすべての都市公園において、公園施設の長寿命化計画を策定したことにより、計画的・効率的な改築・更新が図られた。 ・緊急時の駐車場所を確保したことにより、広域避難箇所としての機能強化が図られた。									
Ⅱ 定量的指標の達成状況	相標(U) (長寿命 化計画に基づく 安全・安心対策	最終目標値	9公園		目標値と実績値					
	および長寿命化 対策着手済み公 園数)	最終実績値	9公園	に差が出た要因						
	ランドの緊急時	最終目標値	1,400台		目標値と実績値 未利用地を有効に活		ことにより、駐車	直可能台数が大	幅に増加した。	
	の駐車可能台 数)	最終実績値	1,700台	に差が出た要因	に差が出た要因 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)										
3. 特記事項(今後の方針等)										
今後も引き続き、公園施設の長寿	命化計画に基づき、	計画的・効率的な記	改築・更新を実施する	0						

